

V 平成22年度 事業計画

定款第2章第5条の各号の事業を以下のように行う。

1. 研究発表、討論、共同研究会等の開催
第52回大会を国土舘大学で開催する。
関西地区公開講演会を、同志社大学一神教学際研究センターと共催で実施する。
栃木県オリエント協会や香川オリエント協会等と共催で、セミナーや講演会などを企画・実施する。
その他研究会、講演会などを積極的に企画・実施する。
2. 研究に必要な文献、遺物、標本などの収集、保存、公開
海外から専門学術雑誌約80タイトル、国内から専門学術雑誌約80タイトル、内外の専門書等を、主として寄贈・交換により収集・整理する。
新たに収集した文献等は、学会事務局内の資料室で会員等に公開する。
3. 機関誌、その他研究に必要な資料、文献の公刊
機関誌『オリエント』第53巻第1号、第2号を刊行する。
機関誌 *Orient* Vol. XLVI を刊行する。
機関誌バックナンバーのウェブ上での公開を進める。
4. 実地調査
オリエント地域で実施される本会会員による実地調査を後援する。
5. 専門研究者の育成
第32回日本オリエント学会奨励賞受賞者を選考し、研究を助成・奨励する。
大学院生などの大会発表者に遠距離交通費を支給し、研究成果の発表を支援する。
三笠宮オリエント学術賞を設け、第一回受賞者の選考を進める。
6. 国内および国外の他の学術団体との連絡、協力
機関誌 *Orient* を、国内の学術団体約60、海外の学術団体約150に送付する。
機関誌『オリエント』を、国外学術団体約20、国内学術団体約150に送付する。
7. 会員の親睦協力を促進するための事業
第52回大会時に、正会員・維持会員の懇親会を実施する。
正会員・維持会員の名簿を刊行する。
8. その他、定款に定める目的を達成するために必要と認めた事業
オリエント作文コンクールを実施する。
オリエント学に関わる講演会を助成する。
その他、理事会の議を経て、適宜行う。

以上